

コード	401030807
記入日:	H22.7.30

課コード	116
課名	水産課
課長名	太田 均
担当者	原 佳秀

## 事務事業事前評価表

作成年度	平成 22 年度
------	----------

評価対象事業名称	「海倉館」(有川)塗装事業	事業種類	単年度事業
		事業期間	平成 22 年度 ~ 平成 22 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け			
政策コード	4	政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保	款コード	6		
施策コード	401	施策名称	水産業の振興	項コード	3		
基本事業コード	40103	基本事業名称	水産業基盤整備の推進	目コード	2		
事務事業コード	4010308	事務事業名称	水産業施設管理費	細目コード			
関連計画		法令・条例規則等					

計画(PLAN)				
対象:誰、何を対象にしているのか		対象指標:対象の大きさを表す指標		
(対象1)	海倉館	(対象指標1)	1棟	
(対象2)		(対象指標2)		
事業の概要:具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標:事務事業の活動量を表す指標		
海倉館の外壁及び軒天の木材防護保持材の再塗装と倉庫内のテント用収納棚の作成	(活動指標名称)	(活動指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 木材防護塗装	197㎡	塗装壁面積	平成22年度
	② 収納棚	1.0式	工事一式	平成22年度
	③			
目的:何をしたいのか		成果指標:目的の達成度を表す指標		
施設機能の回復を図り、利用者にとって安心して安全な施設の運営を行う。	(成果指標名称)	(成果指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 海倉館	210.4㎡	延べ床面積210.4㎡	平成22年度
	②			
	③			

実施(DO)									
	単位	全体計画	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度以降
		H 22 ~ H 22							
活動指標	㎡	197	197						
	式	1	1						
成果指標	㎡	210.4	210.4						
総事業費C (A+B)	千円	1,390	1,390						
直接事業費 A	千円	690	690						
人件費 B	千円	700	700						
内訳	従事職員数	人	0.1	0.1					
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円							
	県補助金	千円							
	起債	千円							
	その他	千円	690	690					
一般財源	千円	700	700						

コード 401030807

評価(CHECK)

評価項目		内 容
1次評価	事業の緊急性・必要性	建設から7年が経過し、季節風の潮風や夏季の日照により、外壁の防護塗装が剥げてきており、外壁の木材の劣化を進めている。また、倉庫にはイベント用テントが新たに購入されたが、収納棚が整備されておらず、利用者の安全が確保されていない。そのため、海倉館の外壁及び軒天の木材防護塗装を行い、倉庫には収納棚を新たに整備する必要がある。
	類似事業との関連	施設の維持・改修等に対する補助事業はない。
	費用対効果	海倉館は観光団の朝食会の会場となっており、また、倉庫はイベント用テントや机などが収容されており、年間の利用率は高い。そのため、施設の劣化については、早急に対策を講じることで、施設の安全性を高める事が出来る。

2次評価	施設の維持・管理及び住民の利便性の向上を図るために必要とする事業である。
------	--------------------------------------

住民等の意見	
町の対応	

事業採択結果	1次	2次	3次		1次	2次	3次	
	●	●		計画どおりに事業を実施する				次年度以降に計画どおり実施する
				事業内容を見直して事業を実施する				次年度以降に計画を見直して実施する
				事業費を増額して事業を実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する
				事業費を減額して事業を実施する				当分の間は実施しない
				類似事業と整理統合して実施する				

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。